



vol.190 2010年3月号

編集・発行

社団法人
日本プロテニス協会

広報・企画推進委員会

〒108-0074

東京都港区高輪3-24-16 ISAビル 3F

TEL:03(5791)1965

FAX:03(5791)1966

E-mail:kyokai@jpta.or.jp

URL:http://www.jpta.or.jp

JPTA news



地域ジュニア育成練習会 2010.1.30

CONTENTS

- ◆平成22年度 委員会事業計画概要 1~3
- ◆資質向上委員会 資質向上セミナー開催報告 4~9
- ◆第一回 地域ジュニア育成練習会 実施報告 10~11
- ◆アメリカ予選大会「ANA Open」開催 12~13
- ◆NGT・小中トーナメント全国大会結果報告 / 新入会員挨拶 14
- ◆平成22年度スケジュール / プロテスト資格昇級者 15
- ◆地区便り[関西] / ミクシサイトについて 16
- ◆JPTA HOTNEWS(仮称)協会情報メール配信についてのお知らせ / 平成22年度年会費について 17
- ◆事務局たより 18
- ◆会員諸変更届 19
- ◆公認推薦賛助企業 20

速報！平成22年度 委員会事業計画概要

2月17日(水)の理事会において、平成22年度の各委員会事業の計画がまとまりましたのでご報告を致します。6月の総会に向け、各委員会では引き続きこの計画に沿って予算編成案をまとめる作業に入っています。

資格認定委員会

委員長 富岡 信也
副委員長 八島 正幸、余語 敏彦、吉田 信之

資格認定委員会の来年度、主たる活動としては、プロコーチ認定・養成の為にプロテスト(年間10会場)、新規講習会(年間8会場)、UPテスト講習会(年間6会場)を実施致します。また、新規取り組みとして『テニス教本』の改訂制作と『新カテゴリーライセンス(スペシャリスト)』発行の為に準備をスタートさせます。

上記活動をテストターの皆様と副委員長の3名(八島正幸、余語敏彦、吉田信之)と白戸仁委員、そして私(富岡信也)で推進していきます。

活動方針は『現場で役立ち、テニス愛好者・プレーヤーに評価され続けられるようなコーチ資格と認定のために努力する』です。

より質の高い協会へと発展出来るよう、皆様のご参加をお待ちしております。

資質向上委員会

委員長 安川 裕也
副委員長 米田 良祐

資質向上委員会は平成22年度も、会員の皆様の指導及び、ビジネスの為に知識及び指導技術向上、スクール・クラブの運営・管理に関する研修・研究を行う勉強会を開催し、会員の皆様にお役に立つ情報や有意義な機会を積極的に作って参ります。また、今までは関東地区、関西地区をメインにセミナーを開催して参りましたが、今年度は各地区長と連携を取り、各地域の要望を尊重させて頂きながら、各エリア毎の地区セミナーの開催を予定しております。セミナー情報は随時、JPTANEWS、ホームページ、スマッシュ等で告知して参りますので、会員の皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

広報・企画推進委員会

委員長 檜垣 泰章
副委員長 金丸 由紀、篠崎 浩信

【JPTANEWS】

理事会において、昨今の情報化社会の現状から、より早い情報の提供をすることが協議され、メール配信システムを導入することになりました。現在、実施に向けてシステムの構築を進めております。近々、皆様には導入に向けてのご案内をいたします。これを受け、ニュースレターは年2回の発刊を検討しており、来年度下半期から実施することになります。

【H P】

ニュースレターとリンクする形になります。協会の事業や報告のみならず、各地域での活動や便りを交え、より充実した内容を目指して行きます。

【地区会制度】

今年度の地区会制度の再稼働により、この地区会制度は平成22年度より特別委員会に設置、地区会部会となり地区会部会は引き続き、部会長 檜垣、副部会長 金丸が担当します。

理事会や委員会と密接な関係を築いていき、コンベンションにおいて地区長会議を開催します。

平成22年度もより良い情報提供を含め会員サービス向上に努めていきたいと考えております。

国際・トーナメント委員会

委員長 太田 耕造
副委員長 佐藤 直子、平沢 潤、富岡 好平

日毎に暖かくなり、ようやく春めいて参りましたが、会員の皆様におかれましては、ご活躍の事と思います。

さて、国際トーナメント委員会は昨年に引き続き、能登大会を主催し札幌大会を後援致します。

昨年の能登大会では、全日本ジュニア優勝者の伊藤夕季選手、全国総体の優勝者小和瀬麻帆選手、テニス界期待の奈良くるみ選手ら若手選手が出場し、海外のチェコスロバキアからは双子のカロリナ姉妹が出場しました。昨年能登大会優勝者のカロリナ・プリスコワがオーストラリアオープンジュニアで優勝したとの知らせが舞い込みました。

「日本選手であればもっと嬉しいのに……」佐藤直子副委員長談

今後も委員会は、JPTAならではの大会にまいります。会員の皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

ジュニア委員会

委員長 藤沼 敏則
副委員長 太田 耕造、石津 吏、桑原 崇

ジュニア委員会では、多くの方々のご協力により2009年度も海外での予選会も含め、小学生・中学生トーナメントを19会場開催し、ジュニアスカウトキャラバンを30会場で開催することができました。全国大会には約250名の子供達が参加し、田村伸也ヘッドコーチを筆頭に、右近憲三プロ・藤井渉プロ・辻野隆三プロ・山本育史プロ・茶園鉄也プロ・岩淵聡プロ・森下亜希子プロに審査員として参加いただき、充実した全国大会にすることができました。2010年度は全国大会という名に相応しくなるよう、全都道府県で一会場を目標に頑張っていきたいと考えております。そのためには会員皆様のご協力が必要不可欠と考えておりますので、ぜひ開催してみたい、または興味があるという会員の方がおられましたら、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

特別委員会

委員長 田村 賢司

特別委員会は業務が広範囲となるため、委員会の下に15の部会を設置し統括しています。



14の部会の活動はそれぞれがとても大切な業務で、その活動内容はJPTAニュースVol.188号(昨年秋)にご紹介しました通りです。今回は紙面の都合上、4つの部会を取り上げたいと思います。

1 新公益法人部会

新公益法人制度に基づき、申請を行なうべく作業を続けています。JPTAの今後のあり方を決める重要な役割を担っており、今春にはある程度の概要をまとめあげ、会員の皆様にお知らせできることになると思います。

2 コンベンション部会

コンベンションは10月4日に予定をしています。前年度、最も活躍した選手や会員などを表彰するパーティーを核とし、これに合わせて、理事会、各委員会、地区長会議等の会議を開催し、又委員会事業(テニス、セミナー、安全管理講習会等々)が、各委員会によって運営され、協会事業を集約したものにしていこう方向で、検討しています。

3 選挙部会

現在の選挙制度は平成16年に制定されて以来、2度の一部改訂をへて今日を迎えています。このような状況の中、新公益法人への移行検討作業、又、新地区制度が昨年10月発足などJPTAを取り巻く環境の変化の中、現在の選挙制度も含め、いくつかの案を検討しています。協会の明日を担う理事候補者を選任する重要な年となります。

4 マスターズクラシック部会

昨年12月、JPTAの新しい試みとして国内テニスの活性化をめざし第1回のマスターズクラシックが開催されました。今年度もさらに充実させ価値のあるものに育てていきたいと準備を進めています。

資質向上セミナー報告



開催日時：2010年1月25日(月) 10:00～16:30
 会場：みのたにグリーンインドアテニススクール(兵庫県)
 講師：八島 正幸

記録・報告
 資質向上委員会
 委員：小牧 司和



テーマ

上達する為の効果的練習方法 & 矯正法の考え方と実例集

～プロテニスコーチのあるべき姿・オンコート版～

平成22年1月25日(月)に神戸市北区の「みのたにグリーンインドアテニススクール」にてJPTA関西地区セミナーが会員・一般含め22名で開催されました。

開催地の箕谷は小雨が降りだし、寒い中にもかかわらず、参加者の皆さんは八島プロの熱い講義に夢中になっていました。

小道具やバランスディスクを使った矯正法、海外留学で経験・学んでこられた世界の練習ドリル、そして何より選手・生徒の立場に立って物事を考えるというコーチのあるべき姿を実行されている事に参加者の皆さんは感銘を受けられたと思います。

ドリル紹介や矯正法では実際に参加者がコートに入り、八島プロの受講生となり、汗を流されていました。

実際に参加して講義を受けることによってより一層内容が体感できたのではないのでしょうか？

セミナー終了後には親睦テニス大会として参加者の皆さんでペアを作りダブルスゲームを行い、それぞれコミュニケーションを取り合いました。

■感謝について(八島プロ)

まず、参加者全員に左手を胸にあててもらい「親に感謝・こんな素晴らしいテニスに感謝・プロテニス協会の諸先輩方達に感謝…」の儀式をする。

私(八島)のアメリカ留学1年のいきさつはあのマイケルチャンが日本で行われたワールドジュニアで優勝した時のウィナーズスピーチで「毎日送り迎えして頂いた運転手さんありがとうございます。運営をされている皆さん…」と感謝から述べました。彼は当時14歳です。何故こんなことが言える

のだろう?と疑問に思った事がきっかけで、アメリカ生活を体験しました。

答えのひとつは基督教の礼拝のおかげです。道徳を教えてもらっています。小さいころからの人間教育は強くなる為にもとても大事な事です。

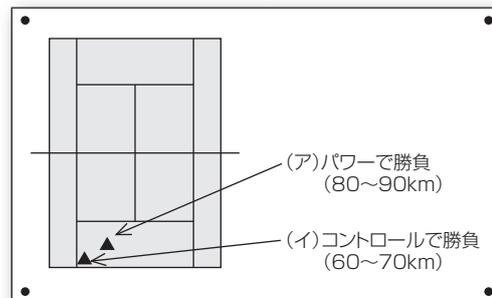
昨今見失われた日本の世の中で、我々は反省し、スポーツの中でこれを伝えていかなければと思います。

■「HOW TO WIN」(八島プロ)

私は帰国後も毎年10年あまり、アメリカへ行っていましたが、アメリカの教え方はとても「物理的」に説明してくれ、要素を分けて教えて頂けます。

例えば、チャンスボールをアウトした時、

- 昔の体育会では、「こら!!そんな早いボールをコーナーギリギリに打って入るかい!!アホ!!」とアドバイス
- アメリカ風では「スピードを出すなら(パワーで勝負するなら)ベースラインとサイドラインの3m内側に打ちましょう!!コントロールで勝負するなら1.5m内側を60～70kmで打ちましょう」とコーチングします。



資質向上セミナー報告

とても理解しやすいです。これは(コーチングにも)「本人の技術チェックにも」「練習プログラムの考え方にも」とも役立ちます。また使用しているチェックリストには心・体も含まれており、ある程度の選手は入門の時に全て分析をして、練習計画をねります。



例えば小学生に指導する場合、攻撃の手段としては「コントロール」と「タイミング」など、指導をすると同時に理解させる必要がある。その為に独自のチェックリストを作成し、本人にも記入をさせる。それを基にレッスンプログラムを立てる。

■「わかりやすい初心者導入法」の紹介

- ①肩幅に立ち両手を広げ腰骨を中心に左右に回す。
- ②体幹を意識しながら腰をまわしてメディシンボールを投げる。その際左右に体重移動を行う。
- ③片方の手でボールを落として腰をまわして反対の手でキャッチする(右手も・左手も)。シングルハンドもやりにくいがやってもらう(バックハンド)。
- ④ネットの近くで、オープンスタンスにて手で打つ。次にステップインして同様に手で打つ。この時点で腰の動きなどを詳しく指導をする。
- ⑤ラケットを持って左手でボールを落として打つ。打った後は2秒ほど静止をする。これもオープンスタンスをやってからステップインして打つ。

《ゴルフテニス》

サービスラインにボールを置き、ラインに対してオープンスタンスで立ち、ゴルフのように下から上にボールを放り上げる。その際ラケットはボールに付けた状態からする。

放り上げた後は2秒静止。オープンスタンスの後はスクエアにして同様に行く。フォアのあとはバックもする。



《ほうき振り》

ほうきのような先に重みがある長いものを振ることによって遠心力を使ってスウィングの練習をする。

《バランスディスクに乗って打つ(矯正法)》

- ①ネットに身体を付けて打つ(ドライブボレーの要領)。→打点が高くなる。コーチはトスをする。
- ②体の「丹田」を意識してバランスディスクに乗って打つ。
- ③サービスラインでバランスディスクに乗ってるつもりで打つ。
～初心から上級まで使える簡単な矯正法である。

■ヒンギス選手のウォームアップ方法から得たこと

フロリダ留学をしたときヒンギス選手の練習に出会い、許可を貰って見せてもらった。上手な人はボール扱いがうまい!

☆ショートラリーでの練習

フラットvsフラット、トップスピンvsトップスピン、スライスvsスライスの他に、フラットvsトップスピンやトップスピンvsスライスなど球種を変えてラリーする。

八島プロのスクールでは小学4年生～中学2年生で回転をかけたボールリフティングを練習している。ネットの近くでスライスを打ち、徐々に距離をとっていく。

手先で回転させるのではなく、振りぬくことが大事。

- ①ショートラリーで半面vs全面。
- ②上記①でコーチが左右に移動し、その場所へコントロールする。その際コーチは移動するフェイントを入れたりもする。
- ③速いボールでショートラリーをする(小6の全国選手ならフォアならできる)。

資質向上セミナー報告

- ④ベースラインvsサービスラインでラリーをする。
- ⑤ベースラインからはサービスライン深くを狙い、サービスラインからはライジングで返球する。
- ⑥サービスラインではライジングやトップ打ちやノーバウンドでの返球をする。

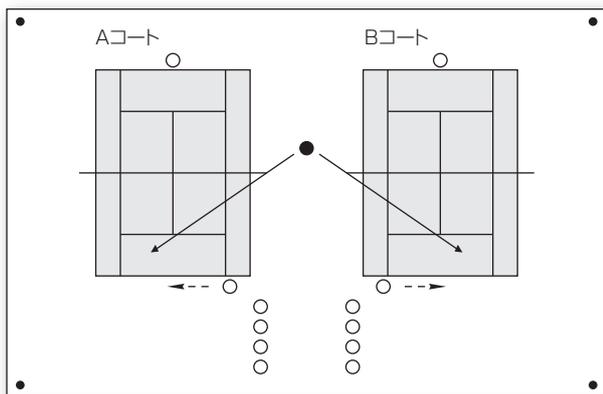
これらをする事によってボール扱いが上手くなる(どんなポジションでも、どんな打ち方でも出来る)。

■ポイントプレー実例集

「テニスはゲームである」

まずはゲームに促した練習で、先週の能力をチェックする。また自分より同等・上・下の人と練習が出来る。見られる。(観察)刺激も受ける。

●シングルスにおける①展開の練習②コントロールの練習



- ①●コーチの球出しよりスタート。
- ②Aコートはバックハンドストロークからの展開、Bコートはフォアハンドストロークからの展開。
- ③1人のサイドは交代が無いので実力差を付けて対戦させたり、ローテーションのあるサイドはミスをしたらコート1周走るなどしてうまくローテーションさせるようにする。

その他に...

- ①クロスラリーを3往復してから展開をする。
- ②クロスへ返球するサイドとストレートへ返球するサイドを決め、何往復かしてから展開をする。

～レベルに合わせてやり方をいろいろ変えるようにする。そうすることによって楽しく、おもしろくできる。

■サーブの練習法と矯正法

ボールの遠投能力が高い人は、サービスが良いことに比例する(サービスがうまい女子プレーヤー宮内プロ、望月プロ等にクリニックでボール投げをしてもらった際、軽々とフェンス越えをしていた)。なので肩を柔らかくさせる必要がある。八島プロが指導したジュニア強化選手でもサーブのパランスが悪い時はスマッシュの練習を沢山先にさせる。

サーブは自分でトスをあげないといけないので、フィーリングを教えるのにはスマッシュをうまくさせる事である。最初は近くで手で投げて、生徒は担いだ状態から打たせる。出来させてから、段階式に変えていく。

→易しいことをたくさんさせて自信を持たせる。

○サービス安定の練習

- 1.連続で繰り返しサーブが入るように打つ。①段階10球連続 ②段階20球連続 ③段階50球連続 を目標とする。八島プロの指導したジュニア強化選手は連続149回を記録した。
- 2.1stサーブ、2ndサーブでシングルスピードを変えても入るようにしなければならない。そのためには繰り返し何回もする必要がある。

○サービスからの展開練習

⇒サーブを打った後に球出しでチャンスボールを打つ練習(チャンスボールが入らなかったらコート1周)

テニスはプロの場合、平均2.89打数である。サーブから試合、リターンから試合である。練習としては意識付けになる。

○速いサーブを打ちたい人への矯正法

～ショーン・ボーン氏

- 1.ラケットを素振りして「シュッ」という音を3回出してからボールを打つ。ボールが飛ばない人は力が入りすぎているのでリラックスさせる方法である。
- 2.パーベル(1～3K)を持って、サービスの動作を3回行う。その後すぐ筋肉に記憶している間に、ラケットを振るととても軽いので、効果がある。

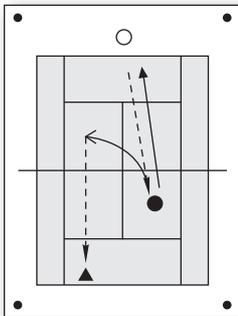


トレーニングと同様に矯正したらすぐ実践させる。

資質向上セミナー報告

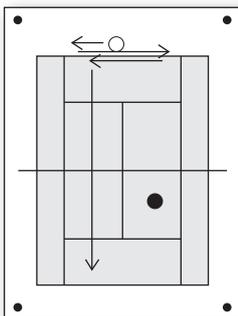
■ボール出しのタイミング調整で、うまく・面白く・上達に導く コツ ~アルパロコーチもアンヘルコーチも同じ~

『ワンツー攻撃』



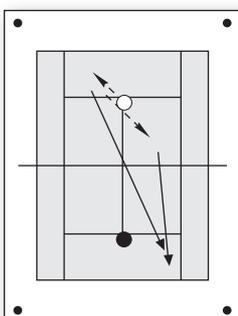
- ①コーチが1球目アトランダムに出す。
- ②生徒は1球目必ずコーチに返球する。
- ③コーチはチャンスボールをアトランダムに出す。
- ④生徒は2球目をコーチのいない反対サイドに打つ
- ⑤その後すぐに、コーチはボールを出し、連続して10~20セット行う。
この連続動作がきつい。
※追い込み方がうまい。

『ワンツースリー』展開



- ①FGS②BGS③FGSでストレートに展開。次は①BGS②FGS③BGSでクロスに展開。
これを10~20セット。
※失敗してもすぐにボールを出して、プレーさせる。
(リズムを切らさない)
その選手によって「まいった」となる手前まで続ける。
この連続操作がきつい、勝ちきる練習となる。

『スペインドリル』



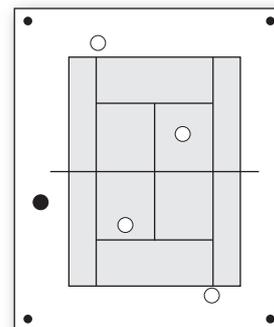
- ①下がってフォアハンドストロークをクロスへ。(相手を外に追い出す)
- ②前へ動いてバックハンドストロークをストレートへ。(時間を与えないストレートに決める)
- ③下がってバックハンドストロークをクロスへ。
- ④前へ動いてフォアハンドストロークをストレートへ。
これを数セット繰り返す。

- ①下がってフォアハンドストロークをクロスへ。
- ②前へ動いてバックハンドボレーをストレートへ。
- ③下がってバックハンドストロークをクロスへ。
- ④前へ動いてフォアハンドボレーをストレートへ。
・縦の強化に向いている。

- ①下がってフォアハンドストロークをクロスへ。
- ②前へ動いてスマッシュをストレートへ。
- ③下がってバックハンドストロークをクロスへ。
- ④前へ動いてスマッシュをストレートへ。
・スマッシュだけの練習にせず、ストロークも混ぜる。
次の動きを速くさせる。

■ダブルスのポイントプレーで長くうけているドリル ~インポッシブルと天国・地獄~

①インポッシブル(何が起きるかわからない)



コーチは1球目はどこに、誰に、どんな球を出すかわからない。しっかり準備しておく。

ベテランと若手をペアにするなど、ペアのバランスを考えてその人に合った球出しをする。

休ませず、すぐに次の球を送って動かす事によって楽しくなる。ある程度馴れた頃に、ポジション、配球等の戦術を説明する。

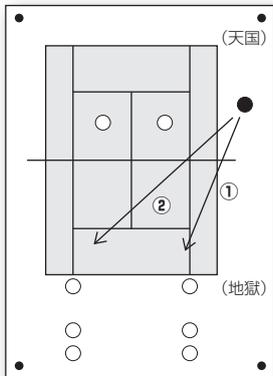
海外では、ボレーからや、スイッチプレーからスタートしたりして出来なかったところを練習する。そこからショット練習に発展していく。



資質向上セミナー報告

②天国・地獄

2点先取・ノータッチエースを取ったら1回で2得点獲得。



- ① コーチ●からの球出しスタート。1球目、2球目はそれぞれ違うサイドに球出しをする。
- ② 勝ったらペアで天国へ。連続で勝ったら何勝するか。地獄チームが勝ったらダッシュで天国側へ。(3秒以内に天国に行かないと、次のボールが出てくるので、心の切り替えが早くなる)

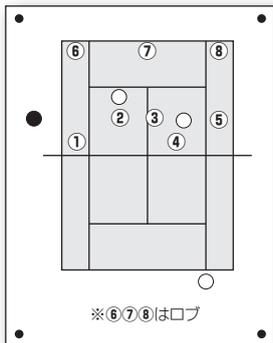
コーチは3秒後に送球。

- ③ 負けたらペアで地獄へ。

展開が早く、スピーディーなので楽しい。

■ダブルスの戦術ドリル

①ストローク側の攻め方(①～⑧へ)



1. コーチ●からの球出しスタート。
2. ストローカーはコーチの言った番号へコントロールする。
3. ボレーヤーは返球。
4. 次からはストローカーは自分で番号を言ってからそこへ打つ。

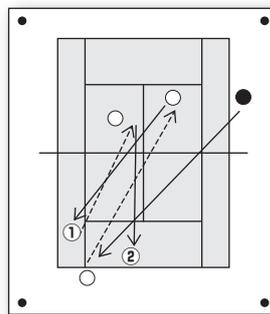
ストローカーは打つ前に番号を言う事で先の展開を考える練習になる。

また番号によって打つスピードを考える。

- ex) ①40～60km ②40～90km ③70～90km ④80～90ykm
⑤60～80Kmで打つべきである。



②ボレー側の攻め方

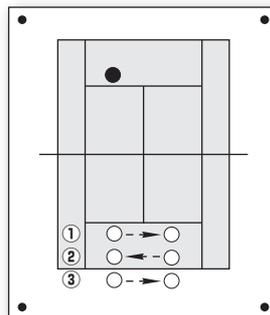


1. コーチ●からの球出しスタート。
2. ストローカーに対してクロスボレーヤーは①へコントロール。
3. ストローカーからの返球をボレーヤーは②へコントロール。
4. その後展開は自由に。

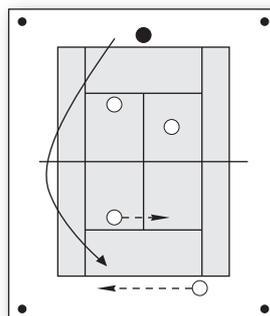
逆パターンで、

1球目を②へ2球目を①へ。また2球目の返球後、ストレートのボレーヤーがポーチに出る、など展開を入れる。失敗しても「ここまではやる」と決めて行う。

■デル=ポトロ選手の全米優勝より最近うけているドリル ～フラットボールを打つ練習～



- ① ストローク2本打ちを高い打点で打つ練習。
- ② 同様に回り込んで高い打点で打つ。
- ③ ベースラインで同様の練習を行う。



- ① コーチのロブの球出しから高い打点でアタックからスタート。
- ② コーチの球出しは左右に上げる。



資質向上セミナー報告

■矯正法の実例(ボレー編)

～九州での講習会で～

《ボレーで取り入れた矯正法》

週1、2回で4、5年のキャリアの方。

何箇所か打ってもらってできない所を矯正する。

定位置から打つ→動いて打つ と負荷を与える。

打てない人にはラケットを短く持って回転をかける練習から始める。

- ①回転をかけて手でキャッチする。
- ②回転をかけてコートに落とす。
- ③面を起こして同様に飛ばす。
- ④動いて飛ばす。

■自然に足を動かす練習

ボレーボレーを5ステップ使って回り込んでボレーする。

■良いコーチの特徴として…

1. 勉強し続ける。
2. 本物を見る・見せる。
(4大会や海外アカデミーやワールドジュニア等)
3. 熱心である。
4. しつこく教えられる。
5. 教育学を学んだ教師のようである。
6. 主役の考え方ができる。
7. いろんな引き出しを持っている(テニス以外でも)。

<八島プロより最後に一言>

今回私の様な者を講師としてセミナーをさせて頂き光栄に思います。

たいした事のない内容ですが、諸先輩方や関係者の皆様方から学んだ分です。

何かのお役に立てて頂ければ幸いです。

テニスは本当に良いスポーツです。テニス界を皆様の輪の心と協力で大きくしていきましょう!!

コーチという職業を発展させる為に!!

■終了後、参加者の皆さんにアンケートを記入して頂きました。

出来させること、興味を持たせてやらせる事が上達してもらう為には大切だということがわかりました。また、色々な矯正法やドリルを紹介頂き、勉強になりました。

40才代 男性

Jrの指導の仕方、ダブルスの戦術等が分かり、すぐ実践できそうだったので良かった。

20才代 男性

初心から上級までできる練習法を教えて頂き、とても参考になりました。ありがとうございました。

30才代 男性

自分の使っている同じ導入法や矯正法でも、若干異なる点がありアレンジの幅が広がりました。「納得させる説明の仕方」がとても勉強になりました。

40才代 女性

セミナーの中でコーチのショットに対して、丁寧に導入して下さり、その導入方法・見る眼が素晴らしいです。本物を感じ、自分もこうなっていかなければと思います。自分もJrの育成に携わっているのので、関西のテニスをまずは盛り上げられる様、今日の事を自分の知識にして精進していきたいと思えます。

30才代 男性

自分で体験しながら打ってみて凄く分かりやすかったです。この矯正方法を生かしてレッスンしていきたいです。

20才代 男性

* * *



少しでも多くの方に参加していただけるような魅力あるセミナーを開催する為に、またJPTA会員以外の方にも参加していただけるように今回のような有意義でアットホームなセミナーを開催していきたいと思えます。

最後に施設提供をしていただいた八島プロ、サポート役に動いていただいたみのたにグリーンスタッフ様、皆様のおかげで無事セミナーを終了することが出来ました。

この場をお借りしてあらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。



2010 JPTAニュージェネレーションテニス 第一回 地域ジュニア育成練習会 実施報告

ジュニア委員会
ヘッドコーチ 田村伸也



東海地区

実施日：1月10日(日)～11日(月)
場 所：ビスタヴェルテ春日井
参加者：藪 巧光・酒井 来征・大矢 希・永田 杏里
松本 安莉・上原 早貴・堀江 亨・松本 彩良
講 師：田村 伸也
アシスタント：荒井 英樹(ロイヤルススポーツカンパニー)

関東地区

実施日：2月13日(土)～4日(日)
場 所：山梨学院大学テニスコート
参加者：中村 礼・渡邊 玲旺・倉持 美穂・吾妻 進也
佐野 有佑・手塚 舞雪・高内 麗
講 師：田村 伸也
アシスタント：高内 博之

九州地区

実施日：1月30日(土)～31日(日)
場 所：春日西T.C コート2面(砂入り人工芝)
参加者：亀井 貴之・山口 真琴・池田 紗也・本田 由芽
甲斐 直登・高山 奈津美・福島 こころ・下條 亮
講 師：田村 伸也
アシスタント：村雲 重夫(春日西T.C)

関西地区

実施日：1月16日(土)～17日(日)
場 所：C's ラケットクラブ ハードコート2面
参加者：坂井 勇仁・山下 昌平・松井 くるみ・増井 菜裕・新川 伊織・上田 輝
講 師：田村 伸也
アシスタント：藤沼 敏則(International Academy of Tennis)
太田 耕造、大竹 基史(International Academy of Tennis)

練習内容

【1日目】 9:00～12:00 13:30～16:30

<p>9:00 + ○ウォーミングアップ：ジャンプ・からだのねじり・ファクトレクト・変化走</p> <p>○ストレッチ</p> <p>○アジリティードリル+ダッシュ+ラインタッチ</p> <p>○ミニテニス：フットワークとフォームチェック</p> <p>○ボレーボレー：一人一人フォームチェック・シューシャイン(足元ボレーボレー)</p> <p>ロブボレーボレー・ハーフ・ボレーボレー</p> <p>○スマッシュ：全員フォームチェック・ステップインスマッシュ・ジャンプスマッシュ</p> <p>○サーブ：フォームチェック</p> <p>○球出しドリル：自分の得意のコースを知ること・ワイパー・アタッキングゾーン打ち込み・チャンスボール・高い打点と低い打点・F/B回り込み・フォームチェック 10×2面×2</p> <p>○シングボレー：チャンスボール+シングボレー</p> <p>○ライジングうちの練習</p> <p>○ウォームアップラリー：ストレート・クロス・ボレスト・ロブ対スマッシュ</p> <p>12:00 + お昼</p>	<p>13:30 + ○ミニテニス：シングルスクロス(シングルラインを狙い戻す)・ポイント</p> <p>○ボレーボレー：足元・ロブ・左右ボレーボレー(フットワーク)</p> <p>○ラリー：ストレート・クロス</p> <p>○ロブ対シングボレー</p> <p>○2：1の状況判断ドリル3回：GS対GSクロスを中心としたラリーからの展開：アタック・カウンター・中ロブ・ドロップショットの打つ方向とタイミング：GS対ネットプレー・ストレートボレーからの展開</p> <p>1の方はつなぎと展開さらには攻撃とメリハリをつける</p> <p>2の方は甘いボールやセンターに来たボールはエースを狙う</p> <p>○2：1のサーブからのシングルス20ポイント</p> <p>○アタック対カウンター：チャンスボール(アタッキングゾーンから)の打ち込みからの展開ラリー・はじめはコースを決める(ストレート中心)次にどこでもOK</p> <p>16:30 + クールダウン</p>
--	---

【2日目】 9:00~12:00 13:00~16:00

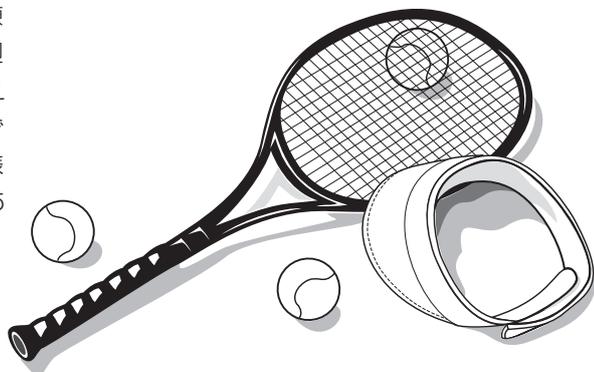
- 9:00 ○ウォーミングアップ:変化走
- ストレッチ
- ラインタッチダッシュ:6種類
- ミニテニス:全員スライスピンポンラリー
- ボレーボレー
- ウォームアップラリー:ストローク・ボレー・ロブ:
スマッシュ
- セカンドサーブ+リターン(打ち込み)
- セカンドサーブ+リターン打ち込みからの展開:必ず
交互に打つ(安全確認)
- アタッキングゾーンからの打ち込み
- 状況判断ボレーカット
- クールダウンラリー
- 12:00 ○お昼(昼休みを利用した試合練習)

- 13:30 ○ウォームアップ:ラインクロスフットドリル
- ミニテニス~ラリーストローク
- 2:1ラリー:ボレー対ストローク
- V字ラリー
- シングルスのポイント:アップダウン
- ダブルス:オーストラリアンフォーメーションの話・
狙いと作戦
- ダブルスのポイント4ゲーム
- 球出しによる左右の振り回し・ランニングショット
- クールダウン・ストレッチ
- 16:00 終了



今回のメインテーマは昨年同様、各技術のフォームチェックと、ダブルスではオーストラリアンフォーメーションの話を加えました。球出し練習では、アタッキングゾーンからの打ち込み練習と、スイングボレーの練習を中心に行い、ラリー練習では2:1ラリーを中心に自分のアタッキングゾーンを知ること。アタッキングゾーンからどんな攻め方をしていくのかを考える練習を中心に行いました。この2:1はよく行われていますが、緊張感の高いドリルにしているため、甘いボール・コースに来たらすぐ展開するようにしました。苦しいときに、グランドストロークは何かクロス、ボレーはストレートをしっかり頭の中に入れて練習しました。それと「育成の時に年上の強化選手と打ってもらった時の喜びを忘れることなく、年下の育成と打ってあげよう」がもうひとつのテーマでした。

昨年は九州地区・名古屋地区で雪が降ったり寒い日が多かったりしたのですが、今年は天候に恵まれ暖かい日が多かったので怪我も無く、全員元気に練習できたようです。どのクラブも私たちを温かく迎えてくれて、選手達は幸せです。これからも陰で支えてくれる人達がいるという、感謝の気持ちを忘れずにいてほしいです。特に春日井西T.Cでは、昨年同様オーナーの奥様のさし入れやお茶のサービスもあり、家庭的な雰囲気がいっぱいでした。





JPTA小・中学生全国大会初の海外予選 アメリカ予選大会「ANA Open」開催

ジュニア委員会 強化・育成 海外特派員
平沢 潤

海外初の公式予選に御公認頂きました「ANA Open Jr. Tennis Tournament」は、お陰さまで無事に終了致しましたので、ここに御報告致します。

1.大会概況

初めての開催であった事や、各部門の年齢分けがアメリカでは独特であった事もあり、参加者は39名と少なめでしたが、サウスベイ地区以外にもアーバインやパサデナからもエントリーがありました。また、各部門でカリフォルニアや全米ジュニアランキングで上位にいる選手の出場があり、彼らのレベルの高いプレーが光りました。

開催会場のHome Depot Centerは、アメリカテニス協会の西海岸ナショナル・トレーニングセンターなので、憧れのコートでプレー出来る事を喜んでくれたジュニアも多くいました。

2.日本でのJPTA小・中学生トーナメント全国大会への派遣

今大会は、JPTA(日本プロテニス協会)の行っているジュニア育成プログラムの一環であるJPTA小・中学生トーナメント全国大会の日本国外での「唯一の公認予選大会」に認められております。各部門の優勝者は、アメリカ代表として2010年2月26日、27日に北九州メディ

アドームで開催されるJPTA小・中学生トーナメント全国大会に出場致します。

アメリカ代表選手

■中学生

男子優勝 浅見 怜男(レオ) 1994年6月27日生

女子優勝 浅見 柚希(ユキ) 1997年1月16日生

■小学生

男子優勝 河西 陽(ヒカル) 1998年7月1日生

女子優勝 柴原 瑛菜(エナ) 1998年2月12日生

なお、日本での全国大会出場に際して、ANA社様より日本行往復航空券、Yonex社様よりアメリカ代表チームユニフォーム一式を御提供頂く事になっております。

3.御提供頂きました商品

スポンサー各社様より御提供頂きました商品につきましては、上位入賞者賞品リストの通り、表彰式にて上位入賞者に副賞として贈呈させて頂きました。この場をお借り致しまして改めて御礼申し上げます。

また、大会会場内に掲示させて頂きました大会バナーは、クイックサインズ様より御提供、同封させて頂きました大会パンフレットは、ビズバイン印刷様より特別価格にて御提供頂きました。なお、皆様がビズバイン印刷様に名刺やチラシ等の印刷物を御注文されますと、同社よりANAスマッシュ・トゥー・ザ・フューチャーに売上げの一部が寄付されます。

4.メディア

大会決勝戦、表彰式の模様がUTBにて12月20日に放送予定です。また、羅府新報、ライトハウス、日本国内のテニス専門誌(5誌)などに全国大会での結果、模様が記事掲載されます。

最後になりましたが、タイトルスポンサーをお受け頂きましたANA社様、用具スポンサーのYonex社様、Phiten社様、協賛スポンサーのPentel社様、Honda社様には、お礼の言葉が見つかりません。本当にありがとうございました。

また、商品をご提供、ご協力を頂きました各社様、大会開催前の準備や当日にお手伝い頂きましたボランティアの皆様にも、この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。皆様から頂きました御協力や御賛同頂きましたお気持ちに応えるべく、長年に亘り開催される有力若手選手の登竜門のジュニア大会となる様、より良い大会作りを目指してまいります。

何卒、今後とも宜しくお願い申し上げます。



入賞者と平沢氏

今回、初めてアメリカ予選大会の優勝者をJPTA小・中学生全国大会に出場させて頂きました。4人とも初めてのオムニコートと雨の中の試合に戸惑いながら、最後まで諦めずに頑張ってくれました。会場で友達が出来たり、アメリカと違う日本の大会のムードを味わったり、貴重な体験が出来たと喜んでおりました。このような機会を作って頂いたJPTAとジュニア委員会の皆さんに改めてお礼申し上げます。私は、アメリカ予選大会を少しでも長く続けられる様に地元で根付いた大会に育てて行きたいと思います。

2009年度 第12回日能研
ニュージェネレーションテニス・スカウトキャラバン
全国大会 入賞者

最優秀選手	No.	氏名	所属	学年
	1	倉持 美穂	霧が丘テニススクール	5
	2	黒川 彩子	Tennis Company	6
	3	倉橋 奈摘	名古屋グリーンTC	3
	4	永田 杏里	茨木テニスクラブ	3

優秀選手	No.	氏名	所属	学年
	1	伊藤 隆	TAC	6
	2	西村 大誠	ライジングサンHJC	6
	3	松本 彩良	Tennis Company	5
	4	浅野 いず美	ビスタヴェルデ春日井	5
	5	上原 早貴	首里ロイヤル	6
	6	中村 礼	team HERO	6
	7	成岡 ゆい	Wishテニスクラブ	6
	8	吉野 郁哉	ウエストヒルズTC	2
	9	阿多 竜也	ブリヂストンク留米	3
	10	内田 夏樹	Tennis Company	3
	11	進藤 万里依	油山テニスクラブ	2
	12	前川 名月実	亀の甲山テニスクラブ	3



2009年度 第6回JPTA中学生トーナメント全国大会
入賞者

北九州・三萩野庭球場

【男子(ドロー数:29)】			
氏名	所属	学年	
優勝 浅見 怜男		中3	
【女子(ドロー数:23)】			
氏名	所属	学年	
優勝 畑瀬 文慧	スプラージ	中2	

2009年度 第4回JPTA小学生トーナメント全国大会
入賞者

北九州・三萩野庭球場

【男子(ドロー数:24)】			
氏名	所属	学年	
優勝 安増 篤史	グローバルアリーナ	小6	
【女子(ドロー数:29)】			
氏名	所属	学年	
優勝 黒川 彩子	Tennis Company	小6	

新入会会員挨拶 ※ 入会手続完了の新規会員様

氏名	資格	勤務先
田中 弘樹	インストラクター	株式会社クリスタルプランニング
この度、日本プロテニス協会の認定試験を受けさせて頂きました田中です。テニスコーチという職業を一生の仕事だと思い、本当のプロコーチを目指したいと考えております。またJPTAの活動にも積極的に参加し、自分を高めるよう、努力していきたいです。今後ともよろしくお願い致します。		
横田 学	プロフェッショナル3	宝田テニスカレッジ・パッション
テニスを通じて沢山の笑顔と出会いたいです。		
古家 俊和	インストラクター	株式会社T-rise 豊中テニスクラブ
スクール生の方等に少しでも納得して頂けるようなレッスンを提供できるよう、レッスン技術と心を高めていきたいと思っています。先輩会員の皆様、どうぞご指導頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。		
杉本 陽	プロフェッショナル2	アミティーテニススクール
このJPTAに入会でき、嬉しく思います。今後はプロテニスコーチとして自覚を持ち、技術の向上とより多くの方にテニスの楽しさを知って頂ける様、頑張っていきますので、よろしくお願い致します。		
荻原 大輔	プロフェッショナル3	株式会社佐々テニス企画
1人でも多くのテニスファンに満足していただけるよう、レッスンをを行い、1人でも多くの方にテニスを経験していただけるよう、頑張りたいと思います。		
進藤 太郎	プロフェッショナル3	サリュートインドアテニススクール
この資格に恥じない行動と言動、また資格と取得したからといって満足しないよう、自分またスクールに来ている生徒様の為、日々精進したいと思います。まだまだ未熟者ですが、よろしくお願い致します。		
金子 智則	プロフェッショナル3	株式会社ツカダプランニング
はじめまして、金子智則と申します。20才の頃より「お客様に喜んでいただきたい」との一念でテニスコーチをやってきました。40才を超え「もっと喜んでいただくには、どうすればよいか?」と考えた時、日本プロテニス協会にそのヒントがあると思い入会させていただきました。どうぞよろしくお願い致します。		

平成 22 年度スケジュール(資格認定講習会・プロテスト)

2010年	講習会 対象:プロテスト受験希望者(新規・再テスト受験対策)	P1・P2 UPテスト講習会 対象:P3以上のJPTA会員(昇級テスト受験対策)	プロテスト ※筆記、グリップ、アナリシス、打球、レッスンテスト
4月	申込締切	申込締切	申込締切
5月	四国 3(月)・4(火) アリーナガーデン(徳島) 4/12(月)	関東・東海 17(月) つま恋(静岡) 4/19(月)	
	関東・東海 17(月)・18(火) つま恋(静岡) 4/19(月)		
6月	関西 21(月)・22(火) みのに(兵庫) 5/24(月)	関西 21(月) みのに(兵庫) 5/24(月)	四国 17(木)・18(金) アリーナガーデン(徳島) 5/17(月)
7月			東海 8(木)・9(金) メガロス千種(名古屋) 6/7(月)
			関東 20(火)・21(水) Ken's インドア千葉(千葉) 6/21(月)
8月	東海 11(水)・12(木) 邦和スポーツ(名古屋) 7/12(月)	関東 13(金) TOP氷川台(東京) 7/12(月)	
9月			関西 5(日)・6(月) みのに(兵庫) 8/9(月)
10月			東海 10(日)・11(月祝) ロングウッド長久手(名古屋) 9/13(月)
			北海道 29(金)・30(土) 宮の森(札幌) 9/27(月)
11月	九州 15(月)・16(火) 北九州ウエスト(福岡) 10/18(月)	九州 15(月) 北九州ウエスト(福岡) 10/18(月)	関東 22(月)・23(火祝) TOP氷川台(東京) 10/25(月)
12月	関西 6(月)・7(火) アオノリゾート(兵庫) 11/8(月)	関西 6(月) アオノリゾート(兵庫) 11/8(月)	
2011年			
1月	関東・東海 17(月)・18(火) つま恋(静岡) 12/13(月)	関東・東海 17(月) つま恋(静岡) 12/13(月)	九州 30(日)・31(月) 北九州ウエスト(福岡) 12/20(月)
2月			関西 15(火)・16(水) MTP登美丘(大阪) 1/17(月)
3月			関東 10(木)・11(金) メガロス神奈川(神奈川) 2/8(月)

お申込み・お問合せ ▶ 資格認定委員会 TEL 03-5791-1965

資格認定委員会

プロテスト(UPテスト)資格昇級者

日 時：1月19日(火)、20日(水)

会 場：Ken'sインドアテニススクール千葉(千葉)

受験者数：17名(新規含む)

会員番号 氏 名 資格 勤務先

3567 長澤 守 P2 横浜テニスカレッジ 東武ふなばし

3496 鈴木 昭彦 P3 千葉信用金庫

3592 岡部 一広 P3 東武松原インドアテニス&ゴルフスクール

地区便り [関西地区]



関西地区は大阪149名、兵庫92名、京都35名、滋賀13名、奈良20名、和歌山13名がひとつになり総計322名の巨大地区会となりました。(東京地区とほぼ同じ規模)そんな大きな地区会を今年も引き続き林地区長が引っ張ります!



関西地区
地区長 林 浩司

今まで、京都・和歌山・滋賀地区長の村上プロ、兵庫地区長の小倉プロと協力して、近畿地区としての活動を行ってまいりましたが、新地区会体制で関西地区として三地区が合併したことにより、より活発に活動できるのではと考えております。

今年1月にはハ島プロに講師をお願いし、セミナーを開催することができました。参加者も定員に近い30名ほど集まり、参加者全員が熱心にハ島プロの話を聞き、また実際にドリルを体験し、少しでもレッスンに役立てようという熱意が伝わってきました。また、セミナー終了後には親睦ダブルスや地区報告会、食事会なども行い、有意義な時間をすごすことができたと思っています。

今後もセミナーやニュージェネレーションなど、協会の行事と合わせて会員同士の情報交換、技術論の意見交換などのできる場を少しでも多く作っていきたいと思っていますので皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

ホームページ 会員専用ページ内 MIXI(ミクシィ) JPTA会員専用 コミュニティサイト 登録・申請について

MIXIは身近な友達はもちろん、普段は会えない友達や知り合いともコミュニケーションをとることができます。日記を書いたり、共通の趣味や好きな話題のコミュニティに参加して仲間を増やす事も、意見交換もすることが出来ます。(今回設けましたJPTA会員専用コミュニティは、JPTA会員同士のコミュニケーションツールとなりますのでJPTA会員のみの参加となります)

会員専用サイト JPTA Mebers Onlyより入り、 登録作業をしてください。(図参照)

MIXIに既に会員登録している方

- ① そのまま「入り口」から入る
- ② ログイン
- ③ 検索からJPTA と入力して検索
- ④ JPTA会員専用コミュニティ(会社・団体)が検索結果として表示
- ⑤ 「このコミュニティに参加」ボタンを押す
- ⑥ コメント欄に会員番号と氏名、コミュニティに参加希望と明記し、参加申請を送信
- ⑦ 協会事務局よりコミュニティの参加承認が返送

MIXIに会員登録をされていない方

- ① 協会事務局代表メールに(kyokai@jpta.or.jp)へMIXIのコミュニティ参加希望と会員番号と氏名を明記の上、送信。
- ② 協会より、MIXI会員登録の招待状が届く...その後はMIXI画面の説明に従い、登録をしてください。
- ③ 登録後は、左記「MIXIに既に会員登録している方」の①~同じ工程にてお進み下さい。

リニューアルしたホームページ内に設けました、MIXIにご登録をご希望の方は、下記の手順にてご申請下さい。
(こちらの登録、活用は任意です)

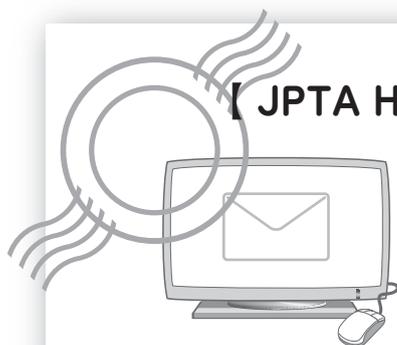


すでにmixiの会員の方はそのままお入りください。
まだ会員でない方はこちらまでご連絡ください。
kyokai@jpta.or.jp



JPTAホームページ 会員専用サイトログインについて

各々のパソコン環境によっても違いがありますが、強いセキュリティを設定していますと、反応して会員専用サイトにログインできない場合があります。
出来ない時は → **Ctrl** キーを押しながら画面のログインを押す(パスワードは入力)をお試し下さい。



【 JPTA HOTNEWS (仮称) 協会情報メール配信についてのお知らせ 】

広報・企画推進委員会では、JPTA NEWSの他にリアルタイムな情報を定期的に会員様へお届けできるよう、現在情報のメール配信を検討中です。登録方法などの詳細は追ってJPTA NEWS,またはホームページにてご連絡致します。

平成22年度年会費 請求のご案内

平成22年度年会費お支払いに伴い、年会費振替案内・請求書のご案内をさせていただきます。

下記①キャピタルシステムサービスをご利用の方以外は、**JPTANEWS3月号に、振替案内・請求書を同封**させて頂いております。各支払方法によって内容が異なりますので、併せてご確認をお願い致します。

平成22年度3月末にてニコスカード(JPTA会員カード)の廃止に伴い、下記のお支払方法の対応となります、またリボ払いも廃止となりますのでご了承下さい。

(ニコスカード廃止についてのご連絡は協会事務局より平成21年12月24日(木)に発送済みです。)

記

① キャピタルシステムサービス集金代行 (会費のみ振替口座からの一括振替) をご利用の会員様

《振替案内は4月上旬頃に振替案内(ハガキ)が届く予定です。キャピタルシステムサービスより直接送付》 ◆振替日は4月15日(木)です。

② ニコス集金代行 (会費のみ振替口座からの一括振替) をご利用の会員様

《振替案内はJPTANEWS3月号に同封》▶黄色A4用紙です。

◆振替日は4月27日(火)です。

★昨年までニコスカードご登録口座からの振替又はリボ払いをご選択されていた会員様も、こちらのお支払方法となります。

(ご登録の口座はそのままご利用になれます。)

★リボ払いをご選択されていた会員様は、ご一括でのお支払いとなりますのでご了承下さい。

③ お振込の会員様

《請求書はJPTANEWS3月号に同封》▶緑色A4用紙です。

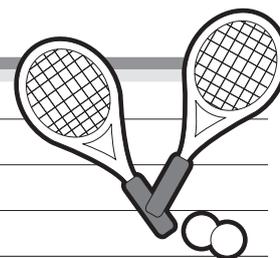
◆4月末までの着金となるようにお振込み下さい。

注意点

◎ 口座不備・資金不足等により、4月中に振替ができませんと、延滞金が加算されてしまいます。

◎ お振込の方は、4月末日までに協会にて入金を確認できるよう、お手続きをお願い致します。確認ができませんと、同じく延滞金が加算されてしまいます。

事務局 だより



おめでた ★ ご出産 平成21年12月10日 深谷 典央 会員(TOPインドアステージ亀戸)

次女 莉子(りこ)ちゃん

平成21年12月25日 青山 恵大 会員(遊プラザテニスクラブ)

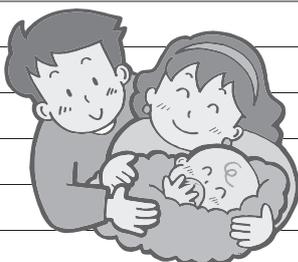
長男 浩大(こうた)ちゃん

平成22年 1月18日 川田 裕二 会員(甲子園テニススクール)

長女 袖季(ゆずき)ちゃん

平成22年 1月28日 永井 勇一 会員(TECテニススクール)

長男 虎太郎(こたろう)ちゃん



■会員情報 勤務先変更のお知らせ

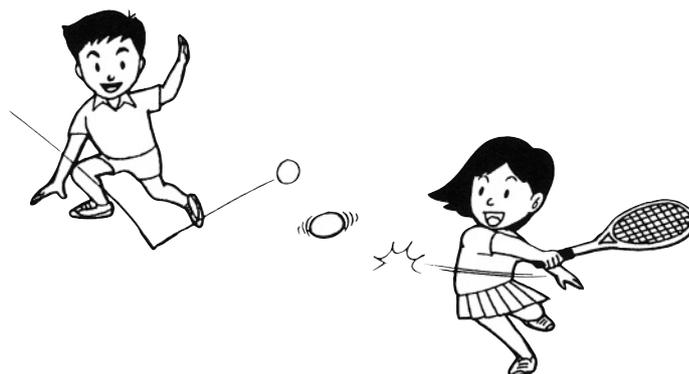
氏名	勤務先名	〒	勤務先住所	TEL	FAX
小泉 幸枝	モリタテニス企画	545-0021	大阪府大阪市阿倍野区阪南町4-18-2	06-6623-1240	06-6623-1240
国米 健太	ロイヤルヒル81テニスクラブ	655-0854	兵庫県神戸市垂水区桃山台4丁目8-1	078-705-0081	078-705-0090
柴田 浩明	ノア-インドアステージ南草津校	525-0050	滋賀県草津市南草津2-5-6	077-566-5124	
森田 泰平	ダイヤモンドT.C学園前	631-0002	奈良県奈良市東登美ヶ丘4丁目23-4	0742-48-4775	0742-47-4860
瀧川 正章	ITC与野インドアテニスクラブ	338-0013	埼玉県さいたま市中央区鈴谷6-8-39	048-854-5555	048-854-5555
新倉 学	(株)明治スポーツプラザ アクア金沢八景	236-0031	神奈川県横浜市金沢区六浦1-16-3	045-785-2201	

■会員情報 住所変更のお知らせ

氏名	〒	自宅住所	TEL	FAX
柴田 浩明	525-0036	滋賀県草津市草津町1534-1 レオパレスパーチェ101号室		
三井 勝彦	411-0904	静岡県駿東郡清水町柿田 93-8	055-981-5538	055-981-5538
田中 宏	305-0071	茨城県つくば市稲岡字門口598-6 B棟		
新倉 学	237-0067	神奈川県横須賀市鷹取1-9-4-203		
深澤 啓志	400-0813	山梨県甲府市向町48-4	055-237-6632	055-237-6632

■会員情報 氏名変更のお知らせ

熊倉 由紀子	(旧姓)落合 由紀子
--------	------------



J P T A 会 員 諸 変 更 届

自宅・勤務先等の情報変更がある場合はこちらの用紙をご利用ください。

※

送信日：平成 22 年 月 日

※印は特に漏れのない様、必ずご記入ください。

事務局記入欄

入力日付	印

事務局記入欄

確認日付	印

※◆ 変更情報をJPTA NEWSに掲載しますか？
(どちらかを○で囲んでください)

掲載します / 掲載しません

※

会員番号

※

氏 名

◆自宅住所変更◆

自宅住所変更日：20 / /
(記入例) ⇒ 2010 / 01 / 17

自宅TEL)

自宅FAX)

自宅〒)

-

自宅住所 1)

マンション・ビル名等

自宅住所 2)

◆勤務先住所変更◆

勤務先変更日：20 / /

勤務先名称)

勤務先〒)

-

勤務先住所 1)

マンション・ビル名等

勤務先住所 2)

勤務先TEL)

勤務先FAX)

◆氏名変更◆

氏名変更日：20 / /

旧 姓)

新 姓)

フリガナ)

注意(1) 住所変更用紙は、FAX又は郵送にて変更を受付致します。 **FAX:03-5791-1966**

注意(2) 住所変更のJPTANEWS掲載に関しては、必ず上記項目にて○印をお願い致します。

《 JPTAニュースでは紙面広告を募集しています 》

< 発行日 >
 1月、3月、5月、7月、9月、11月の各20日前後
 < 掲載面 >
 広報・企画推進委員会にお任せください。
 < 申込み >
 随時受付
 < 問合せ >
 事務局まで

掲載料	1/6ページにつき	1ページ
公認企業	7,350円(税込)	31,500円(税込)
賛助企業	12,600円(〃)	52,500円(〃)
一 般	15,750円(〃)	63,000円(〃)
会 員	12,600円(〃)	52,500円(〃)

*人材募集コーナー：1件につき、5,250円(税込) 1/6ページ程度

JPTA 公認企業・公認商品

会員は大いに利用し、生徒さん等関係者に薦めてください。

ラケット	プリンスラケット	グローブライド(株)
シューズ	プリンスシューズ	グローブライド(株)
ドリンク	ヴァーム	明治乳業(株)
ウェア	YONEX	ヨネックス(株)
ボール	JPTAオフィシャルテニスボール	ブリヂストンスポーツ(株)
ストリングス	(株)ゴーセン

JPTA 推薦企業

日本ナレッジ(株)
 丸菱産業(株)

スポーツサーフェス(株)
 (株)ジャパンビバレッジ

JPTA 賛助企業

JPTAは下記の企業の賛助を受けています。

あいおい損害保険(株)	(株)ナイキジャパン	(株)つま恋
(株)ゴールドウイン	(株)ビー・シー・シー	(有)リックスコミュニケーションズ
(株)ダンロップスポーツ	(有)マルス	日本プロテニスエンタープライズ(株)
東京ウエルネス(株)	ミズノ(株)	有限責任中間法人カーディオテニスジャパン